

第 67 回日本産科婦人科学会学術講演会

優秀演題賞

平成 27 年 4 月 10～12 日にかけてパシフィコ横浜で第 67 回日本産科婦人科学会学術講演会が開催されました。ミニワークショップ 21「良性腫瘍、その他」において当大学築地謙治助教が優秀演題賞を受賞しました。

演題:「糖尿病治療薬メトホルミンによる子宮筋腫抑制効果～ヒト子宮筋腫モデルマウスを用いた in vivo での検討」

築地助教らが独自に開発したヒト子宮筋腫移植モデルマウスを用いた糖尿病薬メトホルミンの子宮筋腫増殖抑制効果に関する報告で、評価者より非常に高い評価を得ました。今後の発展が期待されます。尚、築地助教は昨年の第 66 回に続き 2 年連続での受賞となりました。

